

情報と
お知らせ

温もりを届けたい、手からこころへ.....

たまちゃん通信

日本のお手玉の会本部
〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町10番1号
TEL0897-32-0302 FAX0897-32-0311

絆

お手玉を作って、癒しの心を届けよう。
ただ今、本部受付中！

札幌支部、今井幸子さんから、右のような相談をFAXでいただきました。ご紹介をさせていただきます。

このお便りは、日本のお手玉の会が「お手玉を作って被災地へ届けよう」のキャンペーンを開始する頃に本部への問い合わせがあったものです。まさにグッドタイミングで、ありがたい情報でもありました。

手玉は、色合わせも見事でした。ひとはり一針丁寧に作り上げた、温もりのあるお手玉を700個も完成させたそうです。早速、支援物資を送る窓口へ幾度となく問い合わせると、支援物資の収集する品目に該当しないと断られ、迷っている時に本部へFAXを届けてくださいました。

本部様

FAX原本の内容です。

札幌支部 今井幸子
011-871-9723

御世話になっております
お手玉セ。個位は出来て居ります
小箱 20x50x50 に入れてあります。これを大箱に
ついで送る方がよいか送る居ります
今迄 四、五度 震災地へ送る係へ
問い合わせしましたが、某品目に当らないと
断られてしまいました



届いた700個と袋

ニューカレドニア日本文化の祭り 「枝 俊男さん」と「日本のお手玉の会」との出会い。

今から、5年前2007年「日本ニューカレドニア文化友好年」に日本のさまざまな文化・芸術・音楽を通じて、日本文化の紹介と交流を目的とする「ニューカレドニア日本文化祭り」が2007年6月南太平洋に浮かぶ楽園ニューカレドニアで2日間開催されました。日本から南へ約7,000キロ、飛行機で約8時間、四国と同じ大きさの美しい島です。日本のお手玉の会は、伝承遊び文化としてこの催事に参加することとなり、全国の会員さまに参加の呼びかけをいたしました。その際、会員として参加され一緒に交流をさせていただいた方が、枝さんでありお付き合いの始まりとなりました。

コバルトブルーの海と美しいサンゴ礁、何処までも続く白い砂浜一年中咲き乱れる熱帯の花々、陽気でフレンドリーな人々、そこはまさに「天国に一番近い島」と呼ばれるにふさわしい地としても名高い国で、お手玉の会の仲間として、思い出に残る出会いから想いをはせ、このたび第63号として、「宇都宮支部」を立ち上げていただきました。

現在、子どもたちや大人まで「うつ病や自閉症」など、心を失いかけている複雑な社会、いまこそ、人との交流や絆を大切にできる一つの手段として、お手玉は魅力があると認知されて、少しずつではありますが、会員さんが増えています。

日本のお手玉の会 事務局

宇都宮に日本のお手玉の会支部が
誕生しました。ご紹介いたします。

支部の名称 宇都宮支部 「おおるり会」
(支部会長) 枝 俊男 (会員15名)
支部事務局・栃木県宇都宮市峰町597-7 (事務局) 鈴木知子

私たち、宇都宮支部「おおるり会」は、日本の伝承文化であるお手玉遊びを通して、地域や世代を超えて心のふれあう仲間つくりを行い、楽しく交流しながら健康で潤いのある生活を営み、心豊かな明るい社会の実現に寄与しようという「日本のお手玉の会」の主旨に賛同し、支部を設立しました。全国のお手玉の会 会員の皆さま、どうかご指導のほどよろしくお願いいたします。

宇都宮支部「おおるり会」 会長 枝 俊男

日本のお手玉の会
個人会員の皆さま、支部会員の皆さま
会員の増強をお願いします。